

## ほっかいどうデジタル人材【つなぐ】就職促進パッケージ 「実践的インターンシップ」募集要項

北海道デジタル人材育成推進協議会（事務局：経済産業省北海道経済産業局）では、北海道内企業の実情に合った「デジタル人材」の育成や道内企業への就職促進等の取組を、教育界と産業界が目線を合わせて対話・検討しながら、具体化・実行しています。

近年、首都圏企業のインターンシッププログラムに申し込む道外志向の学生が増え、道内企業の一部では募集定員に達しないなど、安定的な採用が困難となってきています。

道内学生に道内企業の魅力を伝えると共に道内企業との接点創出を目的として、最大2か月の中長期的なインターンシッププログラム「実践的インターンシップ」（以下、本プログラム）を開催することとし、本プログラムを通じて学生を受け入れする道内企業を募集します。

### 1. プログラムの内容

学生の単位取得・早期選考を目的としたオープンカンパニー（これまでの短期インターンシップ）と異なり、中長期的な「職場・職業体験」を実施するプログラムです。

参加企業	デジタル人材の新卒採用を希望する道内企業 4社程度
参加学生	将来、デジタル人材としての活躍を希望する学生 各社1名
実施期間	1か月～2か月程度（例：週15時間で8週間の稼働など）
実施形態	参加企業の事業所等内での活動、テレワークを通じた活動など


<本プログラムの特徴>

	実施期間	対象者	内容
本プログラム	1か月以上	全学年	企業の一員として、自ら考え行動しプロジェクト達成に取り組むプログラム。 ※学生による労務提供を行うものではありません。
アルバイト	短期～長期	全学年	仕事をする対価として収入を得ることが目的。マニュアル通りに取り組む業務が中心。
オープンカンパニー 短期インターンシップ	1日～1週間程度	主に大学3年生、修士1年生	会社説明型、事業部体験型など多様なプログラム。

<本プログラムへの参加メリット>

- ①北海道デジタル人材育成推進協議会構成機関（2024年11月時点：大学・高専20校）に所属する学生との接点を早期に構築できます。
- ②中長期インターンシッププログラムの専門的知識、豊富な経験を有する下記コーディネーターが、企画～運営に至るまでの一連のプロセスを伴走支援することから、無理なくプログラムをご利用いただけるほか、中長期インターンシッププログラムを自ら企画・実施する際に必要となるノウハウも同時に習得することができます。
- ③北海道デジタル人材育成推進協議会構成機関のネットワークを活用し、プログラムを通じた取組を対外的に情報発信します。

<コーディネーター>

	所 属	NPO 法人北海道エンブリッジ
	役職・氏名	代表理事 浜中 裕之
	経 歴	北海学園大学経済学部卒業後、2012年にNPO法人北海道エンブリッジを設立し、代表理事に就任。長期実践型インターンシップを軸に「様々なセクターと連携し、地域全体で若者を育成する仕組み」をつくる取組に従事。

2. 募集期間

2024年11月18日（月）～12月20日（金）18時まで

3. 応募資格・条件

次に掲げる要件の全てを満たす事業者が対象となります。

<全般>

- ・登記された法人であること（※事業規模、業種は問いません）。
- ・北海道内に本社または主たる事業所を設置していること。
- ・直近の決算が債務超過でないこと。
- ・学生選考・キックオフミーティング・成果報告会など、運営にかかるイベントに参加し、事務局が実施するアンケート調査などに協力できること。
- ・学生の受入れに際し必要となる備品等の用意ができること。
- ・道内での採用を原則としていること。

< デジタル人材との関わり >

- ・ デジタル領域のサービス・プロダクトを自社で開発・販売している、またはデジタル領域のサービス・プロダクトを導入し、自社の課題解決に取り組んでいること（IT企業だけではなくユーザー企業も対象としています）。
- ・ デジタル人材の新卒採用に取り組んでいること（※採用数は問いません）。

#### 4. 学生の受入れに際しご用意をいただくもの

学生が本プログラムに参加する上で PC、事務用品等の備品類が必要となる場合、それらについて原則受入れ企業側でのご用意をお願いいたします。学生の受入れにかかる諸条件については条件確認書【別紙様式】で定め、受入れ決定後に条件確認書（写し）を事務局宛に提出ください。

#### 5. 応募方法

2段階の応募手続きが必要となります。

##### (1) 必要資料の提出

必要資料一式を以下宛先までメールにて提出ください。

提出先：「実践的インターンシップ」運営事務局

方法：<digital@htri.co.jp>宛に電子メールによる提出

期限：2024年12月20日（金）18時まで

##### < 提出資料一覧 >

- ・ 参加申込書兼同意書（受け入れ責任者の押印があるもの）
- ・ 【別紙】実践的インターンシップ受入希望表

##### < 提出資料ダウンロード先 >

<https://htri.co.jp/news/2024/11/5952>（運営事務局 HP）

##### (2) 事務局によるヒアリング

提出いただいた資料を基に、事務局より随時ヒアリングを実施します。

実施方法：Microsoft Teams を使用したオンライン面談 60分程度

##### < 学生の受け入れ確定後に提出いただく資料一覧 >

- ・ 学生による誓約書（写し）
- ・ 条件確認書（写し）

## 6. 募集企業数

上限4社（※）

※先着順で応募書類及びヒアリング結果を基に審査を行い、順次採否を決定します。採択数が上限に達し次第、受付及び審査を終了いたします。なお、選考結果はメールにより随時通知します。審査の経過等に関する個別のお問い合わせには応じられません。

## 7. 事業スケジュール（予定）

時期	内容
2024年12月20日	プログラムへの応募締切
随時実施（12月27日までに完了）	事務局によるヒアリング及び選定（上限4社）
企業選定後、随時	学生向け募集要項の作成
2025年1月上旬～1月下旬	学生の募集
2025年1月下旬	選考（書類審査・面接）・選定（1名）
2025年1月下旬	キックオフミーティングの開催
2025年1月下旬～3月上旬	プログラムの実施
2025年3月上旬	成果報告会の開催

### <お問い合わせ・お申し込み先>

「実践的インターンシップ」運営事務局（担当：清家、高松）

（株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部 内）

メール：digital@htri.co.jp 電話：011-231-3053

※経済産業省北海道経済産業局より委託を受け、本事業の企画・運営を行います。